

*Yarrow Environmental Solution (YES)*

# ヤロー エンバイロメンタル ソリューション

—ヤロー環境フォーミュラー—

---

ヤロー、ピンクヤロー、ゴールドンヤロー、アルミカ、  
エケネイシャのフラワーエッセンスに  
ヤローとエケネイシャの薬草成分と海塩を組み合わせました。

---

健康と活力をサポートし、さまざまな環境汚染からあなたを守ります。

# Yarrow Environmental Solution

ヤロー・エンバイロメンタル・ソリューション(YES)は、海塩ベースにハーブの抽出成分とフラワーエッセンスがパワフルにブレンドされた製品です。このフォーミュラは、地磁気ストレスなどテクノロジー優先の現代社会の中で遭遇するさまざまな環境のネガティブなエネルギーに対応する目的で開発されました。X-線、テレビ、コンピュータのスクリーン、電磁場、飛行機での旅行など人間の生体エネルギーフィールドにおよぼす影響にはたらきかけます。

ヤロー・エンバイロメンタル・ソリューション(YES)は、エケネイシャとアルニカの同じ植物分類に属する3種類のヤローの植物が使用されています。これらはキク科の植物で、そのまれにみる精巧な幾何学模様と、強く丈夫な構造でよく知られています。ハーブとしては、これらの植物は免疫系に関連するさまざまな性質があることで知られています。YESフォーミュラにおいてこれらの植物は共鳴してはたらき、エネルギーシステムの統合性を促し、意識に明晰さをもたらすことにより人間の個人性の感覚を高めます。

FES(Flower Essence Services)では、当初、1986年にヨーロッパで起こったチェルノブイリ原発事故の惨事後、要請を受けてこのフォーミュラの前身であるヤロースペシャルフォーミュラが開発されました。これまでにヨーロッパのプラクティショナーから多くの好ましい臨床報告が寄せられ、現在では、世界中で広く一般に使用されています。このヤロースペシャルフォーミュラにさらに改良が加えられて、YESフォーミュラが誕生しました。多くのプラクティショナーが、このフォーミュラを現代社会特有のあらゆる健康の問題に使用できる基本のレメディであると考えています。YESフォーミュラは、他のフラワーエッセンスを使い始める前や、もしくは処方に加えて使用することが頻繁に必要となることが多いでしょう。

## 海塩・・・ 生命の運び手

人間の血液は、マイクロコスモスとして地球の海水をあらわしているといえます。生命と意識の運び手である海水は、健康な人間の血液とほぼ同じ割合のミネラルを含んでいます。自然のミネラルを含む塩は栄養価も高く、活力ある免疫システムを生み出します。塩は、健康と生命の中心的な存在です。塩は、ラテン語のsalarylということばから由来し貨幣として用いられていました。現代では全世界で料理の中心的な調味料として、さらに宗教的儀式や瞑想に使用されています。

事実、広島や長崎の市民で、味噌や海草など天然の海塩を多く含んだ食事をしてきた人々は、第二次世界大戦の原爆投下における放射能に対する抵抗力が強かったことが挙げられます。放射能は、物質の形成力であるエーテルエネルギーを直接攻撃します。通常の化学変化では、物質が変換されてもそれぞれの元素の基本的性質は保存されますが(たとえば、燃焼、錆の発生、消化などの酸化作用)これに対して原子反応は、生命の根本を破壊します。つまり、元素の統合性自体を崩壊させ、不安定で毒性の高い廃棄物を生成します。このことから、放射能やさまざまな私たちの電磁気汚染が、環境と人間の免疫系を不安定にし脅かすものであることが分かります。

海塩は、その光に満ちた結晶構造に表現されているように、健康に寄与する物質的ミネラルであるだけでなく、強力な物質レベルの形成力をもっています。YESフォ



ーミュラに使用されているケルトの海塩は、地球上の塩のなかでも最もミネラルの濃縮度が高く、純粋な結晶構造をしています。古代のケルトの方式に従って天日干しにされ、伝統的な方法で人の手でつくられます。

## ミネラルと 植物構造の結合

YESフォーミュラは、ケルト産の海塩に含まれる物質の特性を100%エーテルの性質に高める、ある特別な活性化の方法を用いてつくられています。これらは、三種類のヤローのフラワーエッセンスと、アルニカとエケネイシャのフラワーエッセンス、そしてヤローとエケネイシャの新鮮な植物抽出液を用いて、錬金術的な統合がはかられ特性が生み出されています。海塩のクリスタルの結晶構造のように、キク科の花もまた精密な幾何学模様とはっきりとした輪郭をもつことで知られています。これらの傑出したキク科の花が活性化された海塩と混ざり合い、非常にしっかりとした構造と安定した特質をもつフォーミュラを生み出します。このフォーミュラは強力なエーテル体の保護膜をつくり、肉体と魂の複合体である人体の物質および霊的なエネルギーシステムを守り、養います。



## 薬草としてのヤローとフラワーエッセンス

Yarrow

- ホワイトヤロー（学名/Achillea millefolium）
- ピンクヤロー（学名/Achillea millefolium var.rubra）
- ゴールドンヤロー（学名/Achillea filipendulina）

ヤローは、北半球および南半球の温暖な気候の地域に広く見られます。この植物は日当たりのよい広い空間を好んで繁殖し、標高の高い高原地帯にいたるまで自生します。木質の多年生植物で、地下茎から力強く広がる丈夫な根をもっています。丈夫で堅い中心の茎から複数に枝分かれして、その先に非常に細かく分かれた羽根状の歯がついていることからヤローは、millefolium(千の葉)という名前がつけられています。夏の真っ盛り、太陽光がさんさんと降りそそぐ下で、ヤローはまばゆく光る白い天蓋のなかに無数の小さく先細な花を咲かせます。ヤローの植物は、白く輝く光を燃え上がらせることによって繊細さと強さをうまく映しだしています。長く咲き続けた花もその年が終わりに近づくにつれ少しずつ枯れていきますが、それでもなおその特徴あるかたちは保たれます。茎は非常にまっすぐに伸びるとてもじょうぶで堅いので、中国では秋に収穫され易经占いの道具として用いられます。



ヤローの保護する性質は、“戦士の傷を癒す草”“千の葉をもつ騎士の草”といった民間伝承の名前に関連しています。学名のAchilleaは、出血の薬として、そして霊的なお守りとして戦場にこの薬草を運んだギリシャの戦士、アキレスの名前に由来します。白い花で天蓋をつくるそのかたちからも、守護と守りの“白い光の傘”をあらわしていることが分かります。

バイオダイナミック(有機)農業ではヤローは、堆肥づくりに使用され、土地に受容性をもたらしその結果大地は、多くの異なる宇宙からのエネルギーを調整し受けとることが出来るようになります。ヤローは、錬金術において「硫黄と塩の反応」として知られる見事な調和を顕現しています。燃えるような硫黄の影響が、その物質を霊化する性質とともに、香り豊かな羽根のような葉にしみ込んでいるのが分かります。同時に白色のかたちを形成する塩の反応が、その力強い茎の構造とカリウム塩の豊富さに現れています。このようにしてヤローは“宇宙の光”と“大地のかたち”という二つの極性を調和させます。

フラワーエッセンス療法においてヤローは、魂の内面の繊細さと受容性を保つことを可能にしながら健康的な自我構造の統合をはかります。急速なペースで精神的、霊的な開きが進んでいる今、そして同時に社

会を取り巻く環境が人間の魂に圧倒的な力でのしかかり、感情を共感する能力を消し去ってしまう現代社会において、ヤローは非常に重要なエッセンスの一つです。

YESフォーミュラには、ヤローのフラワーエッセンスの三つの異なるかたちが使用されています。白、ピンク、ゴールドの花と、新鮮な白いヤローの植物から抽出された薬草成分です。

これらの三種類のヤローがそれぞれ共鳴して働き、三層にわたるエネルギー構造をしっかりと形成します。白のヤローは高次のチャクラに働きかけて精神的、霊的なバランスをもたらし、ピンクヤローは感情の中心であるハートに働きかけて感情の繊細さを扱います。そしてゴールドヤローは、下位のチャクラに作用して生命力を守り、全体的な健康と安定性を培います。



## アルニカのフラワーエッセンス

Arnica

学名／Arnica mollis

アルニカは、ホメオパシーやハーブ療法の薬草としてショックやトラウマ(外傷)のレメディとしてよく知られ、特に軟組織に損傷がある場合に使用されます。Arnica montanaは、アルプスやヨーロッパの山脈が原産で、標高が高く澄んだ空気の下、小川のほとりや日当たりのよい高原の湿った土地に育ちます。活力のある多葉性の植物で、明るい黄色の花

をつけます。アメリカ原産のArnica mollisは、これによく似た特徴をもち、北アメリカ西部の高山の湿地に生えます。

フラワーエッセンスとしてのアルニカは、自己の内にもつ霊的な太陽としての明るい光を、肉体とエーテル体(生命のからだ)にもたらし統合するという特別な能力があります。

身体的および霊的なトラウマの状況下では、人は痛みを処理する一つの方法として自己の肉体から意識を切り離してしまうことがあります。これが最も極端な場合においては、事故にあった際に気を失い、同時に自分の体が救急隊員により手当を受けるのを空中から見ていた経験をもつ人の例などがあります。これほど極端な場合でなくとも、私たちは日常的に自己の霊的な光を、痛みや激しい苦痛を感じている体の部分から引っ込めてしまうことをします。

アルニカのフラワーエッセンスは、身体の快復を阻んでいる肉体に深く根ざしたショックやトラウマに対して広く使用されます。また、はっきりとした治療効果がみられない多くの複雑な心身症に処方されます。



## 薬草としてのエケネイシャとフラワーエッセンス

Echinacea

学名/Echinacea purpurea

エケネイシャは、アメリカの草原地帯が原産のパワフルな薬草です。インフルエンザやその他の伝染性の病気に対する抵抗力を高め、免疫システムを向上させることで広く知られています。花頭は、管状の濃い色をした小筒花が密集して円錐形のかたちをしており、そのまわりには眩いマゼンタ色の花びらが囲んでいます。エケネイシャという植物は、堅くて力強い物質的な形状の中に、明るく燃え立つような核の部分にエーテルエネルギーの活力を表現し、そして夏の真っ盛り灼熱の太陽光の下で鮮やかなマゼンタ色の光線を放つ花との見事な統合性を示しています。

エケネイシャのかたちと表現をよく見てみると、なぜこの植物が免疫系を強力に助けるのかがよく分かります。同様にエケネイシャのフラワーエッセンスも、人間の「魂の免疫力」に



対する多くのチャレンジに対応して使用されます。現代文明の没個性的環境は、犯罪や暴力、性的または感情的な退廃などその他数え切れないほどの人間を機械のように乖離させる圧力とともに、「自己」の尊厳を破壊しかねません。エケネイシャのフラワーエッセンスは、真の内なる「自己」を刺激し、目覚めさせます。そして魂の自己アイデンティティを回復させて、地球および人類の関係における魂の本質的な全体性を再構築します。



### YESフォーミュラ：ヒーリングにおける共鳴作用

3種類の際立った特性をもつキク科の植物が組み合わされたYESフォーミュラは、肉体と魂と霊性という人間の個性の三つの側面をとり扱い、特徴あるかたちの共鳴作用を奏でます。太陽のような明るい黄色の花をつけ、やわらかで流れるような多葉性の形状をしたアルニカは、湿気の多い山間に地面に近く育ちます。この様子はまさに物質とエーテルの領域がうまく統合された霊性の活力を映し出しています。このようにアルニカのフラワーエッセンスは、高次の領域の霊性の力を肉体の次元に融合することによって身体とエーテル体の統合をはかります。

反対にエケネイシャは、物質次元から「霊性」(Spirit)の中心へと上がっていく動きを示しています。この植物は草原地帯に繁茂し、その姿は力強く垂直にまっすぐ天に向かってのびています。茎は非常にじょうぶで堅い葉をつけ、眩いばかりのオレンジ色をした円錐形の小筒花からは紫がかかったマゼンタ色の花を咲かせます。エケネイシャは、厳しい現実を霊性の中に昇華させてよみがえらせた活力ある肉体の力を表現しているようです。

アルニカとエケネイシャの示す本質的な極性を統合し調和させるという特質をもつヤローの花が、YESフォーミュラの中心的役割を果たしています。繊細な羽根のような葉と非常に先細な散形花序をした花をもつヤローは、まさに魂の繊細さを映し出しています。魂は体と霊性を繋ぐものであることから、ヤローの植物は最も素晴らしい方法で光とかたちを統合しています。YESフォーミュラにおける役割は、人間存在の中間領域である魂が、繊細さを残しながらも自らの生命に繋がることを許します。なおかつこのようにして、魂の特質が近代社会のテクノロジー優先の厳しさのなかで分散し鈍らされることもなく、個人性における生命力あふれる表現力を阻害されることのない性質をつくります。アルニカとエケネイシャが霊性と肉体の両極から錨を下ろす役割をし、ヤローの司る魂の力が完全に花開くのを助けるのです。さらにこの本質的な三位一体の特性の中に、白、ピンク、ゴールドのヤローの花が魂のエネルギーマトリクスに調和をもたらすという、もう一つの完璧な三位一体を包含しています。

- 参考文献
- Bergner, P. *The Healing Power of Minerals, Special Nutrients, and Trace Elements.* / Rocklin, CA. Pima Publishing. 1997
  - Diver, Steve. *Biodynamic Farming and Compost Preparation.* / ATTRA. University of Arkansas. February 1999.
  - Fallon, S. *Nourishing Traditions.* / Washington D.C. New Trends Publishing. 1999

## 使用例

- ★ 一般的な滋養強壮剤として、現代のテクノロジー優先のきびしい社会環境の中で抵抗力をつけるために。
- ★ コンピューター機器の使用、空港の利用、レントゲン撮影やその他の放射線を浴びる場合に。
- ★ 飛行機旅行にともなう地磁気ストレス、強い電磁場などにさらされる場合。
- ★ 免疫力サポートに。特にアレルギー体質や化学成分過敏症の人、その他の免疫異常のある人など。
- ★ 激しいストレスの最中やその後に。特に自己の核となるアイデンティティの感覚と統合性が壊れ、バラバラになると感じられる場合に。
- ★ 環境に対して過敏な人が、旅行に出たり、人混みの中に混じったり、その他の類似のストレス状況に入る際に。

## 使用方法

### ● 飲用する場合(スポイトタイプ)

希釈しないでスポイトから直接、1回4滴、1日最低4回、舌下にたらしめます。または、コップ1杯の水に16滴を落としてかき混ぜ、1日の間に少しずつ飲みます。放射線を浴びている最中と直後は、この頻度を増やします。

### ● スプレータイプは

頭頂と両肩の上に、またはお口にシュッと一吹きします。

### ● 環境用のスプレーボトルをつくる

大きめのサイズの本ボトルに、YES一ピンの量を入れて、ミネラルウォーターを注ぎます。からだの周りにスプレーしたり、環境の浄化にも使用できます。

### ● お風呂に入れる

ドロップパー一杯分を数回(30~50滴)温かいお湯に入れ、手で「8の字」を描くように1分以上かき混ぜます。このお湯に20分ほどつかり、その後最低1時間、横になります。これによってフォーミュラの効果が完全に吸収されます。より効果を高める方法として、ケルトの海塩を1カップ加えます。

### ● エネルギー調整に

必要に応じて、手首のパルス(脈)ポイントもしくは、体のエネルギーポイント(経絡やチャクラなどのポイント)に数滴落とします。この方法は、からだ全体のエネルギーバランスを回復させ、強化します。

### ● エネルギーの保護に

7.5mlサイズのYESを、ポケットなどに入れて身に着けます。この方法は、外部からの妨害を受けないで安定性を保つことが出来ます。飲用と併せて行うと非常に効果的です。

## 使用上の注意

YESフォーミュラはハーブ製品であり、一般の治療薬の代わりとなるものではありません。放射線やその他の環境汚染によって、実際に肉体に疾患のある方は、適切な医療を受けられることをお勧めします。

製造元：Flower Essence Services  
P.O. Box 1769, Nevada City, CA 95959 USA

総輸入発売元：アフィージャパン株式会社  
〒156-0053 東京都世田谷区桜3-19-24-403 tel.03-3427-1604 fax.03-3427-1714  
www.afeej.org



取扱店

ヤロー環境フォーミュラ(YES)は、バイオダイナミック農業の国際的な認定団体であるThe Demeter Associationより、  
デメター(Demeter Biodynamic Certification)の認定を受けています。



このパンフレットは、2003年発行のFlower Essence Services (パトリシア・カミンスキー著)の英文パンフレットに基づいて制作されました。  
許可なく内容の無断転載を禁じます。

発行：フラワーエッセンス普及協会 2011年3月 写真・イラスト提供：©Flower Essence Services